



スワンソン商事株式会社

オリーブ製品

OLIVE
PRODUCTS
2024.03

オリーブについての6つのはなし

6 THINGS TO KNOW ABOUT OLIVE

古くからヨーロッパや地中海沿岸地域で愛されてきたオリーブの木。実用性と美しさを兼ね備えた、伝統ある高級木材です。スワンソン商事では、高品質で知られるイタリア産の木材を贅沢に使用したオリーブ製品を取り扱っています。

弊社のオリーブ製品の魅力を知っていただくため、この冊子では木材の特長やオリーブが愛されてきた歴史的背景、そして製品のこだわりなどを、「6つのはなし」でご紹介していきます。

1. オリーブの木の特長



オリーブの木は硬質で油分が多く含まれているため、水はけがよくて丈夫。その特性を生かし、古くからカッティングボード、調理器具、うつわなどに加工されてきました。また、なにより人々を惹きつけてやまないのは、その美しい木目。数百年という長い年月をかけて生まれる密度の高い年輪や、ダイナミックな節、ユニークなマーブル模様は唯一無二です。その華やかな見た目は、食材や料理を美しく演出してくれます。

2. オリーブが愛される理由

オリーブの木が好まれる理由は、その実用性と美しさだけではありません。紀元前 4000 年ごろから栽培されてきたオリーブは、ヨーロッパや地中海沿岸地域の人々にとって特別な意味を持つ植物です。

オリーブの木は最高で 3000 年も生き続けると言われ、その強い生命力で古くから富と平和の象徴とされてきました。神話や宗教との結びつきも強く、旧約聖書の「ノアの箱舟」の物語では洪水の後にハトがオリーブの枝をくわえて戻ってきます。つまりオリーブの木は、太古の昔より神による祝福の証。オリーブの油は紀元前より神へのお供え物などとして尊ばれてきましたが、それもオリーブが神聖な意味を持つ植物だからです。

こうした歴史・宗教的な背景もまた、オリーブがヨーロッパや地中海沿岸地域の人々から大切にされている理由のひとつです。



オリーブについての6つのはなし

6 THINGS TO KNOW ABOUT OLIVE

3. 上質なイタリア産オリーブ材のみ使用



スワンソン商事では、上質なイタリア産オリーブ材のみを使用しています。

現在流通するオリーブの木は多くは北アフリカ産、もしくはイタリアなどのヨーロッパ産。産地によって、オリーブの木材の特長は異なります。

北アフリカ産の木材は、色味が濃く、木目の濃淡がはっきりしていてワイルドな印象。それに対して、弊社が取り扱うイタリア産の木材は、木目のコントラストが優しく、上品な風合いが特徴です。



4. 環境負荷を抑える製法へのこだわり

弊社のオリーブ製品は、環境に配慮した製法にこだわっています。継ぎ目のない一枚板で作られる製品は贅沢ですが、そのぶん廃棄される箇所もたくさん出てしまいます。そこで弊社は、木材を無駄なく使って環境負荷を抑えるために、一枚板の削り出しではなく「共木づくり」を採用しています。

共木とは、同じ木から取られた木材のこと。それらを貼り合わせて使う「共木づくり」は、木材を効率よく使用できるため、見た目の美しさを可能な限り残したまま廃棄が削減できます。また、本来であれば廃棄されてしまう樹皮部分をデザインに取り入れた製品も作っています。こちらがアクセントが効いた見た目を楽しめるだけでなく、環境負荷の削減にも繋がります。

▶ 共木づくりの工程



左上：加工前の木材。まだ節が多い状態。右上：加工して棧状にしたもの。下：棧状の木材を貼り合せて板状に。

オリーブについての6つのはなし

6 THINGS TO KNOW ABOUT OLIVE



5. オリーブという希少資源の有効活用

オリーブは希少な木材として知られています。数百年、数千年単位で生きるオリーブの木は、基本的にオリーブの実やオリーブオイルを採るために栽培されています。オリーブ農家によって代々大切に育てられてきたその木は、もう実をつけなくなったり、不可抗力で倒れたりしたときにのみ、イタリア政府の許可のもと、伐採することができるのです。そして伐採した木は、木材として使用できるようになるまで、数年にわたって適切な乾燥が必要となります。

私たちが極力無駄を出さない製法にこだわっているのは、環境保全の観点からはもちろんのこと、オリーブという希少な木材をできる限り有効活用するためでもあるのです。

6. 長く大事に使うためのお手入れ方法

オリーブ製品は加工する木の箇所や樹齢によって一つひとつ風合いが異なり、使い込むほどに味わいが増していきます。また、木製品を長く大事に使うことは、サステナビリティの観点からも重要です。弊社では下記のお手入れ方法を実践し、環境保護に寄与しつつ、オリーブの経年変化をお楽しみいただくことを推奨しています。



普段は使用後に食器用洗剤や中性洗剤で軽く洗い、水気を切り、日陰の風通しの良い場所で乾燥させてください。



食器洗い乾燥機等は使用しないでください。高温での乾燥、ならびに急激な乾燥はヒビや割れの原因となります。



使っているうちに油分が抜けていくため、木目が薄くなり、白っぽく見えるようになります。表面にオリーブオイルなどの植物油を塗り込んでください。元に近い色味や木目に戻ります。



木材一般の特長として、木目が激しい木はヒビや割れが発生しやすいです。乾燥によるヒビや割れを防ぐため、定期的なメンテナンスをおこなってください。

swanson inc.

スワンソン商事株式会社

〒231-0023

神奈川県横浜市中区山下町 31 番地 1

Tel: 045-662-4228

Fax: 045-662-9047

URL: <http://www.swanson.co.jp/>